

野鳥との接し方について

- 同じ場所でたくさんの野鳥などが死亡している場合は、近くの市町村役場や都道府県に連絡してください。
- 死亡した野鳥など野生生物の死亡個体を片付けなければならない場合は、素手で直接触らず、使い捨て手袋等を使用してください。
- 野鳥など野生生物の排泄物等に触れてしまった後は、手洗いとうがいをすれば、過度に心配する必要はありません。
- 野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれ、感染が拡大する恐れがありますので、野鳥に近づき過ぎないようにしてください。特に、靴で糞を踏まないよう十分注意して、必要に応じて消毒を行ってください。
- 不必要に野鳥を追い立てたり、捕まえようとしたりするのは避けてください。

※鳥インフルエンザウイルスは、野鳥観察など通常の接し方では、ヒトに感染しないと考えられています。正しい情報に基づいた冷静な行動をお願いします。